

みさき

77号

美咲町議会だより

2024年8月9日発行



議会HPへアクセスします



MISAKI_CHO_GIKAI_OFFICIAL

インスタ始めました!



主な内容

トップ 出前議会 in 北和気……………②～③

11議員が町政を問う……………⑨～⑮

ピックアップ 先進地議員研修……………⑮～⑰

<特集> 美咲町子ども議会……………⑳～㉓

表紙関連記事23ページ

大きく育て美咲の子ども 力を合わせ未来につなごう
美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

総勢80人 みんなの声

あらゆる世代が一緒になってこれからのまちづくりについて語りました。

トップページ

出前議会 in 北和気

定例会の報告

委員会の報告

各種報告

町政を問う一般質問

研修・交流会の報告

美咲町子ども議会

出前議会 in 北和気

一緒に私たちの地域課題について考える！



出前議会

7月6日、柵原学園交流ホールにて北和気コミュニティ推進協議会および、美咲町議会とSDGsパートナーシップ包括協定を結んでいる美作大学・短期大学部の学生との意見交換会が開かれました。



北和気コミュニティ推進協議会
赤堀会長

若い人の意見を、小規模多機能自治への取り組みのヒントとしたい！

議会活動報告

議会では、できるかぎり多くの皆さんと意見交換を行うことを目的として、各種団体など小さなグループを対象にした「出前議会」に取り組んでいます。その中で「議会だより」をもとに、議会活動報告を行っています。



いつも 議会だよりで活動を見えています！



テーマは「地域課題の共有」



若い人たちの意見が
聞いてよかった!



8テーブルに分かれ、自治会の皆さんと議員、学生が地域課題の抽出など、自由闊達な意見交換を行いました。

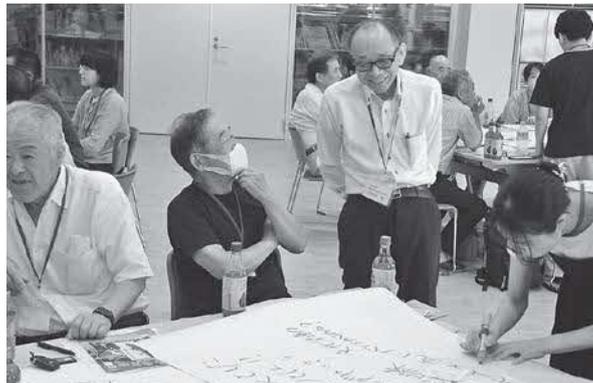


議員と議論を
深めたい!

課題解決へ向けて意見交換



解決に向けた取り組みは
さまざま!



北和気コミュニティ推進協議会では、地域課題を「小規模多機能自治組織」移行に向けた取り組みの中で検討しています。



地域の生活課題は、
どの地域でも共通!

これからの地域のあり方は



美作大学学長補佐・生活科学部
小坂田稔教授

コミュニティ活動の中で
特産品を発掘しては!



課題解決の成功例を知り、それをより発展させていくことが重要です。



今回、得た知識を今後に
活かしていきたい!

ンセンター解体費用に4億4,687万円

6億4,270万円など6件の議案が議決されました。

情報ネットワーク移設業務

中央、旭の多世代交流拠点整備、柵原も含めて、庁舎ネットワークの更新を行う。DXも組み込んでいく。

〔多世代交流拠点整備事業 1,995万円〕



柵原クリーンセンター解体

不要となった施設を解体し、施設を集約することで、将来の負担を軽減する。

〔公共施設集約化事業 4億4,687万円〕



住宅新築資金等貸付事業特別会計

令和5年度特別会計の決算見込みが赤字になる見通しであることから、令和6年度特別会計より※繰上充用金を予算計上する。

〔繰上充用金 1,277万円〕

※繰上充用とは、地方公共団体の会計決算において、会計年度経過後に歳出が歳入を超えた場合に、翌年度の歳入を繰り上げて不足分に充てること。

災害を防止するための工事

町道福見線・祖母中央線の災害を防止する工事を行う。

〔防災・安全交付金事業 2,816万円〕



処分場名称及び位置

名称	位置	処分量
書副残土処分場	美咲町書副	70,000m ³
松田残土処分場	美咲町中	5,000m ³
大蔵残土処分場	美咲町里	3,000m ³
珙和残土処分場	美咲町柵原	20,000m ³
狐岩残土処分場	美咲町小山	20,000m ³
川西残土処分場	美咲町原田	11,000m ³
狸岩残土処分場	美咲町越尾	130,000m ³
町道稲井谷線盛土(参考)	美咲町江与味	180,000m ³

※残土処分場を整備することで、美咲町内の土木工事を円滑に進めることができます。

美咲町建設残土処分場設置条例の一部改正
建設残土処分場設置条例第2条の表に2カ所を加える。
◇狸岩残土処分場Ⅱ美咲町越尾
◇川西残土処分場Ⅱ美咲町原田

条例

6月議会

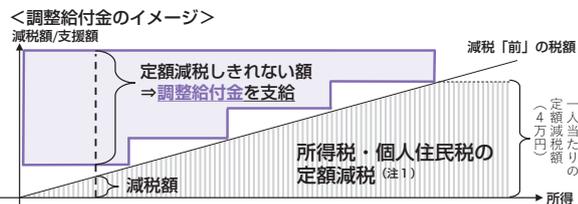
でこんなことが決まりました

公共施設集約化 柵原クリー

令和6年6月3日～6月14日まで定例議会が招集され一般会計補正予算

非課税・均等割りのみ課税の世帯に給付

エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得世帯に対し支給する。
(令和5年度に給付の対象となった世帯を除く)
〔価格高騰重点支援給付事業 1億5,376万円〕



補装具など補助金上限額増

がん患者およびがん経験者の治療に伴う心理的負担を軽減するとともに、社会参加を促進し、療養生活の向上を図るもの。
〔アピアランスケア助成事業 21万円〕



議案質疑

低所得者支援給付 手続きは

松田英二 議員



問 低所得者支援及び定額減税補足給付金を受け取るための手続きはどのような形になるのか。

答 所得税及び住民税の課税情報を基に対象者を把握し、7月下旬をめどに、申請に必要な確認書を発送する。

防災・安全交付金 事業とは

藤井智江 議員



問 防災・安全交付金事業とは、具体的には何を示すのか。

答 本事業は、道路、橋梁、トンネルなどの公共インフラが原因となる災害を防止するための事業で、落石を防ぐのり面対策工事などがある。

多世代交流拠点整備 事業、主な内容は

板垣正寿 議員



問 多世代交流拠点整備事業、補正額1,995万円の主な内容は。

答 美咲町役場本庁舎の行政情報ネットワークの整備に伴い、更新が必要となる柵原総合支所の行政情報ネットワークも整備する。

専決処分

◎専決処分の承認を求める提案があり、審議の結果全会一致で承認した。
◇令和6年度美咲町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)
▼提案理由…歳入歳出予算を補正する必要が生じたが、美咲町議会を招集する時間的余裕がないため、令和6年5月31日専決処分を行った。

契約

◎契約の提案があり、審議の結果全会一致で承認した。
【工事請負】
◇美咲町多世代交流拠点整備事業 美咲町消防団消防機庫新築工事
契約の相手方
株月の輪建設工業(美咲町)
契約金額
1億2,108万円(税込)
◇三保会館(仮称)新築工事
契約の相手方
株月の輪建設工業(美咲町)
契約金額
1億6,089万円(税込)
◇西幸会館(仮称)新築工事
契約の相手方
株大森工務店(倉敷市)
契約金額
1億2,405万円(税込)

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。
委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【理財課】 公共施設集約化

- 問 クリーンセンター解体費4億4,687万円の高額な訳は。
- 答 環境保全のため、有害物などの適正な処理を有するためである。

【建設課】 残土処分場を追加

- 問 設置条例に追加された残土処分場はどこか。
- 答 工事が完成した川西処分場と再認可された狸岩処分場の2カ所。

【くらし安全課】 情報システムの標準化

- 問 情報システム標準化事業予算の今後の見通しは。
- 答 令和5年から令和8年までの4年間の事業で総額約3億5,000万円を見込んでいる。



(連石地内)

6月11日、総務産業常任委員会では、公共施設集約化事業で解体を予定している柵原クリーンセンターの現地を視察した。

【地域みらい課】 情報ネットワーク移設

- 問 支所の移設業務委託料補正予算計上の意図は。
- 答 本庁舎のシステム変更に加え、有利な合併特例債で実施するため。

【産業観光課】 森林環境譲与税の活用

- 問 森林環境税の徴収に伴う、町の新たな計画は。
- 答 全国植樹祭を受け、現在町の森林計画を作成中である。

【上下水道課】 雨水対策事業の進捗は

- 問 久木地区の処理施設整備費82%の繰越明許は。
- 答 設備機器の納期遅れを考慮し、先行入札のため、繰越金が発生している。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、長寿しあわせ課、健康推進課、こども笑顔課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民生活課】 住宅新築資金等貸付

問 住宅新築資金等貸付事業を専決処分した主な理由は。

答 令和6年度特別会計において繰上充用の予算を補正する必要が生じたため。

【長寿しあわせ課】 あさひが丘の改修工事

問 特別養護老人ホームあさひが丘の改修工事の進捗状況は。

答 現在、休憩室、娯楽室、厨房を撤去し、外壁のアスベスト除去、補修工事を進めている。

【健康推進課】 アピアランスケア

問 アピアランスケア助成事業の主な内容は。

答 がんの治療による外見の変化に対し、補助対象用具の拡大と補助金の増額を行うもの。



(原田地内)

6月6日、民生教育常任委員会では、新しくできた多世代交流拠点施設みさキラリ内にある生涯学習センターの現地視察を行った。

【こども笑顔課】 児童手当の拡充

問 令和6年度における児童手当制度の拡充内容は。

答 所得制限の撤廃、高校生までの支給期限延長、多子加算（第3子以降）の支給金額の拡充など。

【福祉事務所】 価格高騰への支援

問 今回の価格高騰重点支援給付事業の内容は。

答 定額減税に併せて各種給付措置を実施するもので、物価高に最も苦しむ低所得者を支援する。

【教育総務課】 新しい生涯学習センター

問 新しい中央図書館、中央公民館のオープンは。

答 新しくなった多世代交流拠点施設みさキラリの生涯学習センター内に、6月30日からオープンする。



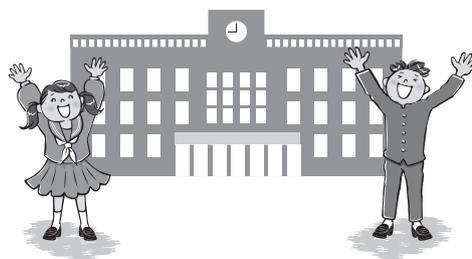
柵原学園開校しました



柵原西小学校と柵原東小学校、柵原中学校を統合し、令和6年4月に開校した義務教育学校『美咲町立 柵原学園』の開校式典が、令和6年5月19日に多くの来賓を迎え、議員も参加し挙行されました。

岡山県下では3番目となる義務教育学校です。

黒瀬教育長から新免校長に新しい校旗が授与され、子どもたちは、挑戦・協働・創造の校訓のもと、心豊かにたくましく新たな歴史を刻んでいきます。



多世代交流拠点「みさキラリ」

美咲町生涯学習センターオープン

令和6年7月1日、町内外の「多くの人がつどい、つながり、学ぶ、新たな交流拠点」のオープンセレモニーが開催され、地域代表と共に議員も参加しました。

中央かめっこ保育園児による歌の披露もあり、園児の代表が、テープカットに参加するなど、和やかで、希望あふれる式典となりました。



町政を問う

一般質問は町民を代表し、
町長・教育長などに
町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
10	左居 喜次	1. 住民の交通手段確保策は ◇ どうする熱波対策
10	山本 宏治	1. 遊具周辺への芝生整備検討を ◇ 災害時の子育て家庭への配慮を
11	則吉 洋介	1. 中央公民館の跡地はどうか ◇ 小中学校と義務教育学校の関係は
11	延原 正憲	1. 町内から老朽危険家屋の一掃を
12	松田 英二	1. 学園視察対応へのシステム確立を
12	山本 資	1. 行革審議会答申への対応は ◇ 子どもの見守り活動 ◇ 生涯学習講座の推進 ◇ 医療的ケア児への支援

ページ	議員名	質問内容
13	矢吹 一郎	1. 美咲町DX推進計画の進捗状況は ◇ 学校を核とした地域づくりを
13	中西 伶王	1. 柵原学園開校後の反応はどうか ◇ 第三次振興計画の住民座談会とは
14	藤井 智江	1. 学校給食の無償化はできないか ◇ 加齢性難聴者の補聴器購入への補助 ◇ 小学校・中学校・義務教育学校
14	三船 博之	1. 公共財産の処分を強力に進めよ ◇ 美咲町経営マネジメント指針
15	板垣 正寿	1. 防災士への支援体制の構築を ◇ 地域おこし協力隊制度の活用は

町指定天然記念物 八神のカゴノキ並びに衣岩

議会だよりには、1問掲載
しています。
各議員の質問については、
誌面のQRもしくは
美咲町YouTubeチャンネルで
確認していただけます。



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

質問 住民の交通手段確保策は

答弁 公共交通の在り方を検討する



令和5年度黄福タクシーの利用状況

利用種別	利用回数(回)	支出額(千円)
地域内	25,503	52,665
町内	1,643	8,490
町外	10,644	22,225
合計	37,790	83,381
(参考) イベント利用	38	174
(参考) 通いの場利用	599	1,205

※千円以下の数字は、切り捨てています。
合計が一致しない場合があります。

問 「黄福タクシー」の運用が始まって以来、タクシーを生活の一部として利用している人が多くいる。長続きする事業として展開してもらいたい。

我々が住む中山間地域の生活と交流を支える交通手段は、自家用車に大きく依存している。

人口減少や高齢化が進む中、その自家用車でさえ利用できなくなることにも危惧される。

このような状況の中で、住民の交通手段確保策をどのように考えるか示されたい。

答 青野町長

近年、地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。少子高齢化、過疎化の急速な進行によって、赤字民間バス路線は次々と廃止され、自治体が代わって運行することになる。

輸送密度が極めて低い鉄道路線は存廃議論が始まり、自治体を巻き込んだ社会問題となっている。

持続可能な町の公共交通政策を考える上で、民間事業者タクシーを活用した黄福タクシー制度も含め、公共交通の在り方を検討する。

質問 遊具周辺への芝生整備検討を

答弁 速やかな協議を行いたい



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問 幼児、児童への環境対策として近年の異常気象対策、安全面を考慮して公園や保育所に配置してある遊具周辺の芝生化を検討してみてもどうか。

「みさキッズパーク」芝生化や植栽の管理なども地域との連携を考えられないか。

答 黒瀬教育長

経費などの問題、地域との連携事業も視野に入れることも十分に検討し、速やかな協議を行いたい。

答 平賀生涯学習課長

「みさキッズパーク」については、自動販売機の設置などの

問 熱中症対策を行っている。芝生化については設置の経費、管理などの問題はあるが、遊具周辺の安全面から必要な場所に整備してみたい。

熱中症対策を行っている。芝生化については設置の経費、管理などの問題はあるが、遊具周辺の安全面から必要な場所に整備してみたい。

答 結石教育総務課長

町内保育園の庭園利用に際しては温暖化、熱中症対策の対応は現在も行っており、芝生化についても今後検討していきたい。併せてクッション性のマットの設置も検討を行いたい。

管理などの難しさもあり今後調査研究を行い最適な環境作りを行いたい。



子どもたちが喜ぶ公園に



則吉洋介(のりよし ようすけ)議員

質問

中央公民館の跡地はどうするのか



答弁

公共施設管理計画に沿って対応

問 現在の中央公民館と中央図書館はかつて学校として親しまれた建物、運動場であり、これらが全く利用できなくなるのは地域住民として残念である。

答 平賀生涯課長 打穴下の中央図書館と公民館は、平成18年の設置から中央区の住民をはじめ、多くの住民にご利用をいただいた。多世代交流拠点施設(みさキラリ)に、近日常オープンする生涯学習センター内の図書館

問 何とか住民の利用できる施設として残していけないものか。

答 水島くらし安全課長 災害時の三保地区避難施設は周辺のかめっこ保育園、美咲中央小学校、三保公民館などに分担することになる。今後、集約された施設を考慮しながら各地域の防災拠点となる避難所の再編成を早期に検討する。



みさキラリに期待

質問

町内から老朽危険家屋の一掃を



答弁

行政代執行に向け準備中

延原正憲(のぶはら まさのり)議員



どうする空き家対策

問 増え続ける町内の老朽危険家屋は、地域住民の生活環境に重大な問題である。

①町内の空き家実態調査で管理不全な空き家および特定空き家などに認定した件数は。

②老朽危険家屋と把握している空き家と除却実績は。

③除却実績が少ない要因は。

④行政代執行による除却を実行しない理由は。

答 光嶋地域みらい課長 ①町内の空き家は1,777棟、うち管理不全な状態の空き家が568棟、特定空き家などに認定したものは

②老朽危険家屋として89件を把握しており、このうち除却実績は25件。

③要因としては、相続などで所有者が確定していないなどであるが、解体撤去費用が非常に高額であることが最大の要因と考えている。

答 青野町長 ④交渉を通じて所有者自ら解決するように促すことが町の役割と考えている。

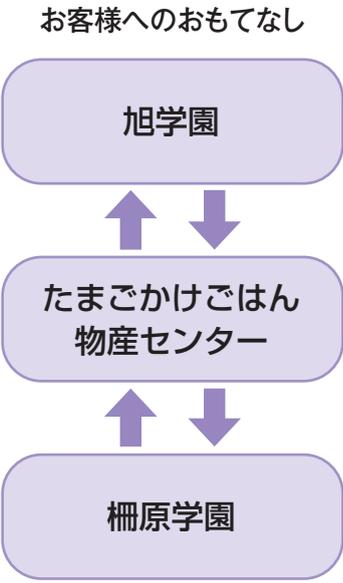
しかし、危険性が極めて高い空き家は、交渉と並行して行政代執行の準備を進めている。



松田英二(まつだ えいじ)議員

質問 学園視察対応へのシステム確立を

答弁 行政視察の有料化を検討していく



問 義務教育学校旭町内に相次いで開校し、他市町村からの視察が殺到しているのではないかと予想される。この際、視察対応に際しての資料代など、ある程度の負担をお願いするシステムを確立してもよいのではないかと。

答 青野町長 旭学園には約90件の視察があったが今後さらに多くの視察が予測される。視察対応には職員も多くの時間を取られ、資料代などの費用が掛かっているのも事実である。行政視察の有料化に

ついては今後検討する。

答 結石教育総務課長 義務教育学校だけでなく、町長が発信している取り組みに対して、町として視察対応への在り方を検討していく必要がある。

問 視察に来られるお客様に旭学園→たまごかけごはん・物産センター→柵原学園を結ぶルートをご案内して地域経済活性化に向けた方策は考えられないか。

答 米本産業観光課長 ルート確立は難しいが、各施設・関係課と連絡を密にして対応する。

質問 行革審議会答申への対応は

答弁 行革推進本部で共有し実行する



山本 資(やまもと たすく)議員

問 美咲町第3次振興計画では、「賢く収縮するまちづくり」を実現するため、美咲町経営マネジメント指針を策定した。美咲町経営マネジメント指針の中で、住民ニーズに合わせた事業の見直しでは、補助金の在り方を見直し、住民との協働では、小規模多機能自治のさらなる推進が提言された。提言内容は真摯に受け入れて対応するのか。

答 林理財課長 行財政改革審議会では、令和3年3月に本町の行財政改革の指針となる美咲町経営



賢く発展する町を目指して

マネジメント指針をまとめ審議を進めて、令和5年度は5回の審議会を開催した。審議会の内容や意見書については、住民に少しでもわかりやすく伝えられるように工夫しながら、町ホームページに掲載している。また、広報みさき6月号にも掲載していく。審議会からの意見については、真摯に受け止め、町長を本部長とする庁内推進組織の行財政改革推進本部で共有し、業務の見直しについて審議し、改革を実行していく。



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員

質問

美咲町 DX 推進計画の進捗状況は



答弁

採択された事業を着実に実行する

問 国の「デジタル田園都市国家構想」を受けて美咲町 DX 推進計画を昨年10月に策定した。

答 ① 取り組みの方針、推進計画の概要・推進体制は。

② 本年度「実装」可能な項目の具体的な内容は。

③ 「ラストワンマイル配送の地域課題解決・複合拠点設置」を検討する中で、DX機能の取り組みはできないか。

答

青野町長

① 少子化による急速な人口減少を迎え、あらゆる分野で労働力不足が懸念される中で、住民行政サービス維持

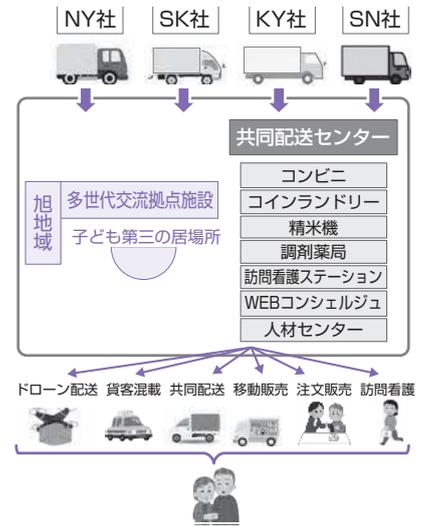
答 ② 実装予定の事業は、国に採択された3つのサービスからなる「窓口サービス事業」であり、新庁舎オープンに合わせて行政事務の効率化に取り組む。

答 ③ 地域課題解決に向けDXを活用できる可能性を、地域住民と対話の中で共に考えていく。

答

光嶋地域みらい課長

旭地域課題解決複合拠点イメージ図



質問

柵原学園開校後の反応はどうか



答弁

意見・要望には順次取り組む



中西伶王(なかにし れお)議員



ウェルカム to 柵原学園

問 本年4月から義務教育学校柵原学園が開校した。

① 開校後、保護者や関係者から意見や要望はないのか。

② 部活動の場が完成していないが、今後の対応と完成はいつ頃になるのか。

答 結石教育総務課長

① 柵原学園は県道に面した場所にあるので施設全体が見渡せ、グラウンドの子どもの様子が見えるので、多くの元気が出るのと感想をいただいている。

4月27日28日には、一般見学会を開催して

おり、町内外から761人の人が訪れた。開校して1か月が経過し、校舎などの施設全般に関するもの、通学路に関するものなど、保護者から意見や要望が出ている。

優先順位をつけ、順次可能な改善に取り組んでいく。

② 現在、大グラウンド内にテニスコートの整備を行っており、テニス部の部活動に支障をきたしている。

早期の完成を目指し工事を行い、周辺の舗装工事も含め、完成は6月末を予定している。



藤井智江(ふじい ともえ)議員

質問 学校給食の無償化はできないか

質問

答弁 国などの動向を注視し検討したい

答弁



問 ①学校給食の無償化はできないか。
②学校給食に地元産有機栽培野菜の提供はできないか。

答 ①一昨年度と昨年度は、国の物価高騰対応重点支援の地方創生臨時交付金を活用し、給食費の助成を行っていた。
米粉パンの提供へは米との差額を助成している。
限られた財源で、最大の効果が得られるよう事業を進める必要がある。

あり、他の子育て施策との調整を図り、国や他市町村の動向を注視し検討したい。
②地元産野菜の使用に努めているが有機栽培した野菜となると、安定的に一定の規格、質・量の確保が困難と考える。

答 米本産業観光課長
②未利用農地の有効利用が実現すれば所得の増加、荒廃防止などの効果があり有意義と考える。
国の補助金は環境保全型農業直接支払交付金事業やみどりの食料システム戦略推進総合対策事業がある。



おいしい給食ありがとう

質問 公共財産の処分を強力に進めよ

質問

答弁 将来に負担を残さないよう進める

答弁



三船博之(みつふね ひろゆき)議員

問 本町には、自分で考え、決定し、実行する自立した自治会やまちづくり協議会などある。
合併特例債の期限が近づいている中、早急に各組織の代表を集めて町の公共財産の将来方針を説明し、公共財産処分の方向性を住民に理解してもらう取り組みが必要ではないか。
林田理財課長

答 将来的に、公共財産の維持費は財政を圧迫し、住民サービス低下も免れない大変大きな問題と認識している。
近隣町村がどうであれ、あの時代の大人は何をしていたのだと言われないように適切な解決策を導き出し、将来に負担を残さないよう一層努力する。

美咲町経営マネジメント指針
「賢く収縮するまちづくり」に向けた
行財政改革の取組
令和3(2021)年度～令和6(2024)年度



板垣正寿(いたがき まさとし)議員

質問

防災士への支援体制の構築を



答弁

防災士ネットワークへの加入を推進

問 防災士は、地域の防災訓練、防災学習会など普段は災害への備えなどの対策について理解を広める活動を行っており、災害時には自主防災組織のサポートも期待される。町として防災士の位置づけをどのように考えているのか。

答 防災士制度は、NPO法人日本防災士機構が認定する制度である。本町においても、防災士育成支援事業を推進し、できることから全ての自主防災組織で防災士の確保ができるよう努めていきたい。資格取得後の支援としては、防災士ネットワークへの加入を推進している。防災力向上の一翼を担う組織として、活動の輪を広げていきたい。



みんなで命の大切さを知ろう

- 三重県亀山市議会 【議会広報視察研修】
- 鹿児島県町村議会議長会 【議会運営視察研修】
- 岐阜県羽島市議会 【議会運営視察研修】
- 福岡県大刀洗町議会 【議会広報視察研修】
- 山形県朝日町議会 【議会運営視察研修】
- 山形県村山地方町村議会議長会 【議会運営視察研修】



美咲町議会では、意見交換を通じてお互いの議会の良いところを学び、生かすことにより諸問題の打開策のヒントを得ようと、積極的に全国からの視察研修を受け入れています。

全国の議会が美咲町へ

北海道（鷹栖町・芽室町・栗山町）を視察研修 議会活動のトップリダー

さらなる議会改革をめざして！



5月13日から3日間、議会視察研修で北海道の鷹栖町、芽室町、栗山町の議会を訪問しました。いずれも議会改革を進めている全国的に有名な先進地で、議会の広報広聴活動や議会活性化の取り組み、一般質問や議員間討議など政策提言機能強化の取り組みについて学びました。今後、美咲町議会においても今回の学びを活かし、さらなる議会改革を推し進めてまいります。



芽室町議会の議会運営方針



鷹栖町議会のインパクトのあるチラシ



鷹栖町議会の「議会傍聴ガイドブック」



栗山町議会の「議員の学校」の案内チラシ

鷹栖町議会の広報広聴活動



平成31年の選挙において3期連続で無投票となったことに危機感を持ち、要因を「住民の議会・議員への無関心」にあると分析。「住民が、①議会・議員に興味を持つ→②議会・議員への理解を深める→③議会に参加する」サイクルを任期中の活動方針とし、傍聴者の増加、無投票の回避を目標に掲げた。議会活動に関心を持ってもらおうと、週刊誌の中づり広告風のデザインなど、ユニークでインパクトのあるデザインの案内チラシを町民に配布している。昨年、16年ぶりの選挙となった。女性議員は2人。

芽室町議会の議会モニター制度

議会モニター制度とは、議会運営や政策提案に住民が参加する制度である。平成24年から議会への住民参加による議会改革・活性化の推進を目指して導入した。モニターの数はこれまで延べ160人・実人数100人の実績があり、議会の認知度向上に寄与している。数多くのモニター意見は、各委員会で協議、抽出して政策提言につなげている。令和6年度はモニター20人を委嘱予定。公募による募集を原則としながら各議員の候補紹介により、年齢・職業・住所・性別などのバランスを図り人選を行っている。



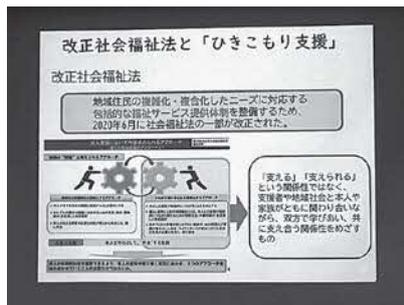
栗山町議会の議員の学校



平成31年の選挙において2期連続で無投票となった経験から、令和2年、議員のなり手不足の問題点と対応策を討議するため、報酬と定数を考える小委員会、なり手問題を考える小委員会を設置。議会報告会、議会モニター会議、議員アカデミー講座などで町民の意見聴取を行い、議員の学校を開校する運びとなった。議員活動、議会傍聴、模擬議会など、テーマ別の講座形式で実施。受講者19人のうち、次期選挙において3人が立候補し、選挙となり3人とも当選。12年ぶりの選挙となった。

美作大学・美作短期大学部 地域生活科学研究所 公開研究報告会

令和6年6月7日・14日、美作大学にて地域とともに育つ高等教育機関として地域社会が抱えている課題の解決に資する学修・研究活動を行っている地域生活科学研究所が中心となり公開研究報告会が開催された。多くの議員が参加し、本町の課題などを見合わせ今後の地域のあり方などについて考える機会となった。



参加した各議員の感想



松島 議長

大学が掲げる地域貢献に大変成果が出ている研究であり、今後も継続した活動をお願いしたい。



山本 資議員

多様な研究結果を聞き、本町での取り組みも例に挙げていただけるなど、身近に感じられる部分もあり、今後も注目をしていきたい。



左居 副議長

重層的支援を目指した、引きこもり経験者・家族によるセルフヘルプ活動に関する研究報告を聞き、本町でもより取り組めることがあるのではないかと改めて感じた。



板垣 議員

社会福祉学科、食物学科、栄養学科の先生方が地域に根差したさまざまな研究活動を発表され、現在の大学がどのような研究を行っているか知る貴重な機会だった。

議会ってなんだろう

旭学園6年生議会体験学習

旭学園6年生6人が、社会科授業の一環として美咲町議会を訪問してくれました。

「議会はどんなことをしているの」について、6人の小学生が交代で議長・議員になって美咲町議会議員8人に小学生ならではの視点で議員がたじたじになる質疑を行いました。

また、モニターを使った議会の『仕組み・仕事』の説明に対してメモを取りながら真剣に聞き入っていました。



一番お金がかかった議題はなにか。かからなかった議題はなにか。



1番議員
あした せな
芦田 星奈



2番議員
いしい しおり
石井 茉莉

今、美咲町のためにできたらいいなと思うことは何かあるか。

議会が一番長く議論が続いた議題は何か。どれくらい続いたか。

6番議員
やまさき そうた
山崎 颯太



議長



兼光議長

石井議長

3番議員
おおしま ゆづき
大嶋 結月



議会中に災害が起きたらどうするのか。

議会中にトイレに行けるのか。気分が悪くなったらどうするのか。



5番議員
もりおか ひなた
森岡 飛向



4番議員
かねみつ そうすけ
兼光 蒼祐

議会中に使う道具はあるか。あれば落とした時はどうするか。

議会体験 振り返り

- ◆ 質問をする時に議長に許可を得てすることを初めて知りました。
- ◆ 議長の体験をこれから司会をする時に生かしていきたいです。
- ◆ 議会中に災害が起きたらすぐに避難することがわかりました。
- ◆ 今回の回答から質問を考えてもう一度聞いてみたいです。
- ◆ 議場の中はリモートで見たよりも雰囲気は全然違いました。
- ◆ 議会にも委員会があることを知ってびっくりしました。

芦田 星奈
石井 茉莉
大嶋 結月
兼光 蒼祐
森岡 飛向
山崎 颯太



特集

令和6年度 美咲町子ども議会

令和6年6月17日(月)に町内の1中学校・2学園の3年生、9年生を対象とした令和6年度美咲町子ども議会が開催されました。

《子ども議会の趣旨》

- 美咲町の将来を担う子どもたちに町政に対する関心を持ってもらう。
- 町政に対する提案や質問を発表することを通して美咲町の将来のあり方を考える主権者としての意識を育てる。
- 子どもの視点からの意見を今後の町政に反映していく。

各中学校・学園の代表として中央中学校4人(内1人は議長)、旭学園3人、柵原学園3人の合計10人の議員によって美咲町子ども議会が開催されました。

3校園の3、9年生全員が各校園からリモートで傍聴する中、町政全般にわたる一般質問が行われました。

次世代を担う子どもたちの町を思う気持ちが伝わりました。

子ども議会に参加して



10番議員 中央中学校3年 議長 はらだ こうえい 原田 煌永

正直なところやり切ったという気持ちが大きいです。たくさんの意見が出て興味深いことも多く、住む地域が違えば知らなかったこともあり、新たな視点で見ることができてとても良かったです。

美咲町の人口が減少していると議会でも出たと思いますが、人口を増やし移住者が増えてみんな和気あいあいと仲良くできる町になってほしいと思っています。

私は美咲町が大好きです。



生まれ変わった空き家

問 美咲町内には、多くの空き地・空き家があります。キャンプ場、宿泊施設、カフェ、憩いの場、子ども遊び場など、みんなが集える場所に整備し、有効に活用すれば、空き地・空き家が減り、防犯にもつながると同時に、多くの人に美咲町の柵田や自然の、のどかさや、子育てもしやすく良い所だと理解してもらえるのではないのでしょうか。

答 町では、空き家バンクをつくってインターネットで空き家の物件情報を全国に発信しています。いろいろな支援策をして、新しい事業も生まれています。空き地・空き家は、人口減少と反比例して増えていくと考えます。新しいサービスを創って地域(町)全体のエリアリノベーションが必要と考えています。成功の鍵は、民間の力、住民の力だと思っています。

1番議員
中央中学校3年 なわ 名和 煌嘉



空き地・空き家の利活用

県道・国道の歩道段差解消

2番議員
中央中学校3年 芦木 あしき
悠留都 はると



問 美咲町内の県道・国道53号の歩道には、車道と歩道に段差があり、高齢者や登下校の自転車通学の転倒の原因につながっています。

答 歩道の段差は、小さければ小さいほど良いのですが、地域の人の理解が必要になります。要望があれば、段差解消に向けた計画を進めてもらうように関係機関に要望を行います。

この段差を取り除くことができれば、自転車通学の安全性、特に高齢者や小さな子どもの安全も確保されて、安心できる学校生活・住民生活につながると思われますので、車道と歩道の段差解消の検討をお願いします。

国道53号、新庁舎北口付近の交差点歩道については、歩道改修の計画があり、歩道高さは車道面に対して5cmを標準とする、現在主流の「セミフラット型」で整備されます。

セミフラット型

- 歩道高さは車道面に対して5cmを標準。
- 歩車道を分離する縁石の高さは15cm以上とする。

体育館に自転車置き場を

3番議員
中央中学校3年 杉山 すきやま
遼弥 りょうや



問 美咲町中央運動公園総合体育館には決まった駐輪場がなく、駐輪場の表示もないため、敷地内の空きスペースに体育館利用者や乱雑に駐輪している状態です。車や歩行者の通行の妨げにもなっています。

答 中央中学校の部活動が、総合体育館を使用していることは知っています。駐輪場が歩行者や車の通行の妨げになっているとありますが、周辺は「みさきキラリ」の整備も現在進んでいて、今後ますます体育館駐車場を利用される人が増えることが予想されます。安全に利用していただくために適切な場所に屋根付きの駐輪場を設置することを検討したいと思います。

体育館の近くに雨天利用者、環境美化も考慮して、整理整頓して自転車置き場を考へてはどうか。検討をお願いします。



屋根が欲しい

旭地域で新たなまつりの開催

4番議員
旭学園9年 岡本 おかもと
眞大朗 しんたろう



問 旭地域には、自慢の桜まつりがありますが、時期的に旭学園9年生の参加には無理があります。

答 美咲町では、3大まつりとして春は旭のさくらまつり、夏は中央の久米郡ふるさと夏まつり、秋は柵原のみさき秋まつりが開催されています。地域で実行委員会を組織して活発に行われています。知恵を出し、汗をかいて地域の誇り、絆を深めて、地域の活性化につながるものです。

旭学園9年生で参加をして一役を担いたいと考えているので、旭地域での夏から秋のおまつりの開催、それに伴う広報活動を考えられないでしょうか。

議員も地域の立派な一員です、実行委員会などに積極的に参加し頑張ってください。



旭地域のまつり

桜まつりは春で期間が短い
↓
春以外にも旭に来てほしい(夏~秋)
↓
春以外のまつりを開催し観光客が集まる

人交が増える!

地域にFree Wi-Fiの設置

5番議員
旭学園9年 山崎 裕一郎



問 旭地域は、土砂災害の危険性の高い地域であり、地震災害もいつ起こるかわかりません。主要な避難場所などにFree Wi-Fiを設置すれば災害・避難・天候状況などの把握が容易な

つて、住民の安心安全につながり、また観光客の人が自由にアクセスできれば集客効果も得られ、地域住民の交流も活発になると思いますので検討をお願いします。

答 町内の避難所・避難場所には、全てではないですが、美咲ネットが設置されており、災害時にはFree Wi-Fiの開設

ができるような体制ができています。美咲町では、ハブ機能を持った地域防災拠点を各地域に設置したい考えです。次にインターネットにアクセスできる環境整備は観光振興に有意義だと思いますので、全体で総合的に検討していきたいと思えます。



通信環境の整備を

亀甲駅行きのバスの利便性

6番議員
旭学園9年 大釜 隼



問 現在、旭地域の支所間バスは、JR亀甲駅に行くには

停留所も少なく、高齢者や車での移動が困難な人にとって非常に不便なうえに、土日のバス運行の周知がされていません。公共交通機関が住民にとって不便なのは問題があると思います。江与味から旭地域を巡回して、停留所も増設し住民が便利に使えるバス運行はできないか検討をお願いします。

答 旭地域は山あい、バスが点在している、バスの一度に多くの人を運ぶというメリットが活かせない地域でもありますが、美咲町はタクシーを利用する「ドア・ツー・ドア」を取り入れています。

新たなバス路線の開設や路線の延長は難しいのが現状です。一部の大都市では、地域の実情に合わせて、今後はライドシェアや家用車送迎サービスなどが進められています。



もっと便利に

柵原中・柵原西・東小の今後

7番議員
柵原学園9年 永濱 苺花



問 4月から柵原学園が開校しました。用具や備品は、これまで小・中学校で使用していた物を使っていますが、旧校舎は手付かずです。これを地域活性化に役立つものに再利用できないか、企業が利用して働く場所を増やし、地元の若者が柵原に残り地域貢献の場所にできないか。

思い出の詰まった柵原中・柵原西・東小をどう活用するか検討をお願いします。

答 美咲町の公共施設設保有面積は全国平均の2倍以上で、人口減少時代に入って、税収が少なくなれば維持もできません。

また柵原小・中学校の場合、土地が借地のため使用料をお支払いしています。柵原学園で快適な学園生活を送ってもらう一方で、役目を終えた建物は解体撤去します。民間事業者の活用があれば別ですが、将来に負担を残さない方針です。



役目を終えた思い出の場

9人の子も議員が町政を問う

柵原 DonDon 祭りの予算

8番議員
柵原学園9年 福井 悠仁



問 柵原 DonDon 祭りの予算は企業の寄付に頼っており、8〜9割が花火代に使われています。今年から「柵原ドリーム学」で地域を盛り上げようと祭りに企画から参加していますが、予算が変動するため、花火の数も出店者も安定しません。町から DonDon 祭りに予算付けはできないでしょうか。

答 柵原地域は5つのコミュニティ協議会で、おまつりや、文化祭、納涼祭など地域で協力して盛り上げています。この活動に柵原学園の皆さんも積極的に参加すれば地域も盛り上がると思います。柵原 DonDon 祭りには直接の助成はしていませんが、各自治会に「協働のまちづくり交付金」として助成をしています。本年は「みさき秋まつり」を11月10日に開催します。



DonDon 盛り上げよう

柵原学園の通学路

9番議員
柵原学園9年 関谷 朱里



問 柵原学園の通学路について、一部の自転車通学・徒歩通学の学園生は通学路に不安を感じています。

答 柵原学園の通学路については、児童生徒がどこを通れば一番安全か、保護者や地域の人、先生たちと話し合いをし、通学路になる地元の人からも話を聞き、結果、今の通学路になりました。指摘のルートも検討をしましたが、自転車通学と徒歩通学が一緒では、危険であるとルートを分けた次第です。それに伴い歩道の整備をしました。今の通学ルートでご理解ください。



求む、歩道整備

令和6年9月定例会の予定

- 令和6年9月に予定されている美咲町議会定例会は
- ◆9月2日(月)開会～9月20日(金)閉会の19日間
 - ◆一般質問は9月3日(火)～9月4日(水)の2日間
 - ◆決算特別委員会は9月11日(水)～17日(火)の実質4日間
- (なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)

表紙の紹介 ～出前議会in北和気～

令和6年7月6日(土)に北和気コミュニティ協議会の皆さん、美作大学・美作大学短期大学部の学生、



議会議員など総勢約80人が集い、地域課題の抽出など活発な意見交換が行われました。

開講します

あした 未来につなぐ 議員アカデミー

美咲町議会では、次世代の議会を担う人材の発掘、育成を目的とした『美咲町議員アカデミー』を開講します。議会・町政に関心のある人、将来議員を目指したい人、私たちとともに議会について学びましょう。

《 主な講座の予定 》

8月31日(土)	開講式・ディスカッション(議会とは・議会の役割・議会の組織・議会運営)
9月 7日(土)	一般質問の仕方・総務産業常任委員会の役割
9月14日(土)	民生教育常任委員会の役割・決算特別委員会の役割
9月21日(土)	議会運営委員会の役割・広報特別委員会の役割
9月28日(土)	選挙に立候補するための知識・選挙制度
10月 5日(土)	議員との意見交換・わからないこと何でも相談
10月12日(土)	模擬議会・模擬一般質問・閉講式

《 受講できる方 》

- 年齢18歳以上で選挙権を有する方
 - 町議会の仕組み及び運営に関心がある方
 - 町政及び地域社会の振興発展に関心がある方
- ※ 町内外の居住地は問いません。

《 募集定員 》

15人

《 応募受付期間 》

令和6年8月1日(木)～8月26日(月)

《 受講応募方法 》

- 下記の二次元コードから申込
 - 下記の連絡先へ電話により申込
 - 美咲町議会事務局で直接申込
- ※ いずれかの方法でお申し込みください。

美咲町議会

事務局 岡山県久米郡美咲町原田1735
TEL 0868(66)1128 FAX 0868(66)2038



お申し込みはこちら